



2023年度友の会活動報告

江戸東京博物館友の会会長 待場 浩

新緑の候、友の会会員の皆様にはご清祥のこととお慶び申し上げます。

- ◆東京都江戸東京博物館休館中は友の会は休会です。しかし休会が長期にわたるため友の会の維持・継続と会員相互の交流を図るために2022年度に続き2023年度も「休館対応プロジェクト（略称QTP）」が館外施設を利用してセミナーを10回、古文書講座を春期と秋期、見学会を4回実施してきました。具体的な催事内容は下記活動報告を参照ください。会員、同伴者及び一般者含めて年間延べ2,786人と多くの方が催事に参加し楽しんでいただきました。改めて参加いただいた皆様に感謝申し上げます。
- ◆催事案内・催事報告と博物館情報を3カ月に1回発行する会報紙「QT会報」で伝えてきました。ネット活用を促進しネットによるQT会報発信、催事案内・申込受付を行っています。メールアドレス登録済の会員は2024年3月現在618人です。一方郵送登録済会員133人（うち23人はネットにも登録）にはQT会報を郵送し、はがきによる催事申込を受付けています。いずれにも未登録の方には6月と12月にQT会報ダイジェスト版をお送りし、いずれかへの登録をお願いしています（2024年3月現在371人）。なお催事開催や会報紙発行は事務員不在の中QTPメンバーとボランティアの方の地道な活動に支えられていることをお伝え致します。
- ◆従来の友の会には退会者を補う新規入会者がありましたが、休館後1年間は入会者がほとんどない状況でした。急遽会員募集のチラシを作成・配布し、25人の新規入会がありました。会員の皆様からも友人・知人への声掛けをお願い致します。また催事参加者が減少する中、会員以外に一般の方もセミナーと見学会には参加できることとし、外部情報誌や墨田区地域活動団体登録で区のホームページに催事案内の掲載を行っています。
- ◆江戸東京を学び、会員相互の交流を深めていただくのにQTPが少しでもお役に立てれば幸いです。皆様の友の会活動への積極的な参加が、休館中そして休館明けの友の会の支えとなります。今後とも友の会維持・継続と会員相互の交流のため、可能な範囲で催事などへの参加・ご協力をお願い申し上げます。
- ◆「館蔵古文書翻刻プロジェクト」は、館外施設を利用して有志（A班4人、B班5人）で活動を継続しています。「えど友サークル」は、サークルごとの判断でそれぞれ活動を継続しています。
- ◆東京都江戸東京博物館幹部と友の会役員会メンバーで、2月に第2回「友の会あり方検討会」を行いました。博物館より令和5年度事業報告を、友の会より令和5年度活動報告を行いました。その後、課題への対応や休館明け後の要望などについて意見交換を行いました。
- ◆博物館は大規模改修工事中ですが、リニューアル後の博物館が楽しみです。博物館は休館中「えどはくカルチャー」「館外展示」などを行っています。ホームページなどで確認して参加されてはいかがでしょうか。

会議記録

会議	回数	備考
役員会	4	2023年6月、9月、12月、2024年3月
休館対応プロジェクト（QTP）	18	月例会議12回、QT会報特別編集会議6回
広報部会	4	2023年6月、9月、12月、2024年3月
総務部会	3	2023年5月、10月、2024年2月
友の会あり方検討会	1	2024年2月（東京都江戸東京博物館と友の会）

活動報告

(1) 友の会セミナー (2023年4月から2024年3月まで千代田区立日比谷図書文化館日比谷コンベンションホールで、実施しました)

No.	開催日	タイトル	講師	参加人数
1	2023年4月22日(土)	江戸時代の大名	近松鴻二	92
2	2023年5月26日(金)	幕臣旗本・小栗忠順と勝安芳	近松鴻二	104
3	2023年7月21日(金)	小牧・長久手の戦いと徳川家康	柴裕之	103
4	2023年9月23日(土)	熙代勝覧の世界 -200年前の日本橋通り-	小澤弘	98
5	2023年10月29日(日)	世界に誇る江戸文化 -浮世絵の魅力-	小澤弘	84
6	2023年11月16日(木)	江戸で部屋探し -武家と町人の家・間取りと人-	菊地ひと美	80
7	2023年12月16日(土)	『江戸名所図会』の編纂と出版	齊藤智美	84
8	2024年1月27日(土)	「御成好き將軍」家斉はどこへ出かけたか	吉成香澄	108
9	2024年2月18日(日)	こんなものまで?-江戸文化に影響を与えた外国文化-	安藤奈々	111
10	2024年3月10日(日)	田中先生の特別古文書講座-江戸前期の美術史関係文書を読む-	田中潤	100

(2) 見学会 (2023年5月から2024年3月まで実施しました)

No.	開催日	タイトル	参加人数
1	2023年5月7日(日)	千住宿を巡る -富嶽三景も-	雨天延期
2	2023年6月4日(日)	天下人の城 -江戸城本丸を歩く-	73
3	2023年10月8日(日)	千住宿を巡る -富嶽三景も-	77
4	2023年11月26日(日)	再訪「名所江戸百景」-4 上野・日暮里周辺-	96
5	2024年3月3日(日)	浜離宮と築地周辺を歩く -浜離宮・築地本願寺・築地居留地跡-	100

(3) 古文書講座 (2023年4月から11月まで水道橋貸会議室内海・本館東京学院ビル2階教室で実施しました)

No.	開催日	タイトル	講師	参加人数
1	4月12日(水)、5月10日(水)、6月7日(水)	春期・入門編	田中潤	328
2	4月19日(水)、5月17日(水)、6月21日(水)	春期・初級編	安藤奈々	302
3	4月21日(金)、5月19日(金)、6月23日(金)	春期・中級編	吉成香澄	145
4	9月6日(水)、10月4日(水)、11月1日(水)	秋期・入門編	梅田優歩	254
5	9月20日(水)、10月18日(水)、11月15日(水)	秋期・初級編	安藤奈々	298
6	9月22日(金)、10月20日(金)、11月17日(金)	秋期・中級編	吉成香澄	149

- 入門と初級は午前・午後の2クラス、中級は午後1クラスのみ。

2024年度催事予定

* 催事の日程・会場等に変更になることがあります。

(1) 友の会セミナー (会場は千代田区立日比谷図書文化館日比谷コンベンションホール)

No.	実施予定日	タイトル	講師	募集人数
1	4月21日(日)	江戸東京博物館所蔵史料に記されたもう一つの上野戦争	近松鴻二	中止
2	6月2日(日)	真実の紫式部 -江戸と平安と-	今井上	200
3	8月3日(土)	天下人・秀吉の誕生と織田家 -豊臣政権の成立過程-	柴裕之	200

4	9月14日(土)	「江戸図屏風」の謎と魅力	小澤 弘	200
5	11月(予定)	「千葉開府900年」千葉氏の900年	外山信司	200
6	12月(予定)	「江戸の広告」(仮)	坂口由之	200
7	2025年2月(予定)	「江戸の音曲」(仮)	児玉 信	200

(2) 見学会

No.	実施予定日	タイトル	募集人数
1	5月26日(日)	池上本門寺・69384坪(法華経の文字数)を巡る	100
2	7月19日(金)	隅田川クルーズと第三台場探訪&お台場でランチ	80
3	10月6日(日)	江戸名所図会の挿絵で歩く江戸の町(9) 松陰神社・豪徳寺・古城跡・世田谷八幡社他	100
4	11月3日(日)	再訪・「名所江戸百景」周辺探訪ーその5 神田川下流(外濠)周辺ー	100
5	2025年3月9日(日)	本郷・一葉ゆかりの地を歩く	100

(3) 古文書講座(会場は水道橋貸会議室内海・本館東京学院ビル2階教室)

No	実施予定日	タイトル	講師	募集人数
1	4月24日(水)、5月8日(水)、6月5日(水)	春期・入門編	梅田優歩	実施中
2	4月17日(水)、5月15日(水)、6月19日(水)	春期・初級編	安藤奈々	実施中
3	4月19日(金)、5月17日(金)、6月21日(金)	春期・中級編	吉成香澄	実施中
4	9月4日(水)、10月2日(水)、11月6日(水)	秋期・入門編	梅田優歩	128
5	9月18日(水)、10月16日(水)、11月20日(水)	秋期・初級編	安藤奈々	128
6	9月27日(金)、10月25日(金)、11月22日(金)	秋期・中級編	吉成香澄	64

えど友サークルのご案内とメンバー募集

新会員を募集しているサークルがあります。ご希望の方はご連絡ください。

サークル名	活動内容等	募集人数・連絡先
落語と講談を楽しむ会	室内でのDVD鑑賞、演芸場での公演鑑賞、落語ゆかりの地を散策等。毎回終了後、懇親会で落語等談義。2004年11月設立。会員26人。	2人まで 連絡先：中村 080-6631-3712
藩史研究会	全国の藩の研究発表のほか、更に資料収集により様々な興味や知識を深める。適宜、見学会も行う。2005年7月設立。会員15人。	3~5人くらい 連絡先：鶴谷 090-3049-0195
古文書を読む会	「『米屋田中家明治日記』を読む古文書の会」から2021年12月「古文書を読む会」に名称変更。くずし字に慣れるための勉強会。今は芭蕉自筆の『奥の細道』と『大塩平八郎騒動之一件』を講読中。会員6人。	2,3人くらい 連絡先：本庄 03-5386-0410
日本の大道芸伝承会	南京玉すだれ等、古来から伝わる日本の大道芸の伝承活動。2013年2月設立。会員4人。	募集はありません 連絡先：光田 03-3307-2146
江戸を語る会	前半の学習発表と後半の懇親会で江戸の魅力を満喫する。2013年11月設立。会員18人。	5,6人 連絡先：須賀 Fax 03-3693-3468
道灌倶楽部	関東に200以上ある道灌ゆかりの地を実際に訪ねるほか、講演会などを開催。2016年8月設立。2023年9月「太田道灌ゆかりの地を訪ねる会」から名称変更。会員80人。	募集はありません 連絡先：松原 090-9645-5394

江戸東京博物館情報

【大規模改修工事はこのように進められています】

- ◎2022年4月からおよそ4年間の予定で、設備機器の更新や常設展示のリニューアル更新を行っています。
- ◎現在は主に外壁と屋根の修理や改修などが行われています。
- ◎天井部分は痛みや汚れなどの更新工事をしています。また、地震発生時の危険性をなくすため、素材はコンクリートパネルからテントのような膜に変更し、軽量化しています。
- ◎常設展示室工事のために、展示物はすべて温度と湿度が整った外部の施設に保管しています。学芸員が資料の状態を一つ一つチェックし、約35万点の収蔵品を4年間かけて運び出しました。



▲工事作業中の建物東側外観



▲学芸員による資料状態チェック

東京都公式動画チャンネル「工事中の博物館ってなにしてる？江戸東京博物館大調査！」より

【これからの講座・催し物（他会場）予定】

区分	開催日	タイトル	開催場所
えどはくカルチャー	6月20日(木) [申込み締切日 6月6日(木)]	建築をゆったりマニアックに愛でる ～お茶の水編～	東京都美術館
展覧会	3月23日(土)～ 7月7日(日)	江戸東京博物館コレクション展 ～江戸東京のくらしと乗り物～	江戸東京たてもの園
	4月27日(土)～ 6月23日(日)	どうぶつ百景 ー江戸東京博物館コレクションより	東京ステーションギャラリー

【ご連絡先情報変更届けのご依頼について】

みなさまへ

ご連絡先情報（住所・電話番号・メールアドレス）の変更がありましたら、下記宛てハガキまたはメールでご連絡をお願いいたします。

- ・郵送の場合：〒130-0015 東京都墨田区横網1-4-1 江戸東京博物館友の会
- ・メールの場合：edotomo-jim@edo-tomo.jp

<友の会だより> 第3号

令和6年5月28日発行
(年1回不定期発行)

編集・制作：江戸東京博物館友の会広報部会

発行人：待場 浩(会長) 編集責任者：菊池真一

内匠屋京子、中村貞子、佐藤美代子、前田太門、光田憲雄、大橋弘依、
田辺友紀子、横島利明、福田 徹、秋元康良

発行：江戸東京博物館友の会

〒130-0015 東京都墨田区横網1-4-1